

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)茨木市西中条町計画	階数	地上9F、地下1F
建設地	大阪府茨木市西中条町	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域・商業地域、防火地域	平均居住人員	630 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019/11/31 予定	評価の実施日	2018年4月11日
敷地面積	1,865 m ²	作成者	高井市朗
建築面積	1,301 m ²	確認日	2018年4月25日
延床面積	6,522 m ²	確認者	中野剛臣



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

0 46 92 138 84 30 76 23 68 14 66 06 53 99 45 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 2.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 1.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

3 設計上の配慮事項		
総合	茨木駅前に新設される住宅複合施設の計画である。居住者の快適性(光環境・音環境)に配慮すると共に、リサイクル材採用などにより環境にも配慮した。	その他 特になし
Q1 室内環境	高いサッシ遮音性能、界壁・界床遮音性能により居住者の音環境に配慮 良好な昼光率等により光環境に配慮 建材は全般的にF☆☆☆☆を採用し空気質環境に配慮	Q2 サービス性能 住戸にはGbit通信環境を整え利用者の機能性の向上に配慮 十分な階高と壁長さ比率を確保し配慮し対応性に配慮
Q3 室外環境(敷地内)	敷地周囲や屋上に植栽を配置し敷地内環境の向上に配慮	
LR1 エネルギー	特になし	LR2 資源・マテリアル 仕上材料にリサイクル材を採用し省資源に配慮
		LR3 敷地外環境 交通負荷抑制への取組みにより敷地外環境に配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0019

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)茨木市西中条町計画						
	建設地	大阪府茨木市西中条町226番地2、226番地5、227番地1						
	用途/区分	集合住宅 物販店						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						2	
②	みどり・ヒート アイランド対策						3	
③	建物の断熱性						2	
④	エネルギー削減						1	
⑤	自然エネルギー直接利用						○	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—
	エネルギー消費量の報告						対象外	
【評価項目】								
	項目	評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				1.9	2	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				2.3	2	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				1.1	1	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	○	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
	先進的技術の導入							
	特に配慮した事項							